

特長

時刻・カレンダー機能.....時、分、秒、曜日の表示と、ボタン操作でカレンダー（月、日）を表示します。
 時の表示は12時間制表示と24時間制表示が選択できます。
 カレンダー表示機能.....「日・曜日」および「月・日」の表示が可能です。
 フルオートカレンダー.....月末のカレンダー修正の必要がありません。2001~ 2050年

製品仕様

1.水晶振動数.....32768Hz(Hz= 1秒間の振動数)							
2.精度.....平均月差±30秒(気温5 ~ 35 において腕につけた場合)							
3.作動温度範囲.....- 5 ~ +50 ただし表示機能は0 ~ +50							
4.表示体.....FE(電界効果)型ネマチック液晶	主な表示	時	分	月	日	曜日	PM
5.使用電池.....小型リチウム電池SB- T55: 1個	時刻表示						
6.電池寿命.....約2年	日・曜日表示						
7.電子回路.....発振、分周、駆動(C・MOS- LSI) : 1個	月・日表示						

上記の製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

ボタンの名称と表示の切り替え

(表示の切り替え)

ボタンA(時刻カレンダー合わせ)
 ボタンB(表示の切り替え)

ボタンBを押すごとに次の順序で切り替わります。

時刻表示 → 日・曜日表示 → 月・日表示

曜日は、英語の頭2文字で表示します。「月・日表示」ではMonth Dateマークが点灯します。

時刻・カレンダーの合わせかた

どの表示からも次の操作ができます。
 ①ボタンAを2~3秒間押し続けて「時刻・カレンダー合わせ」状態にしてください。

時刻表示から「時刻・カレンダー合わせ」に切り替えた場合の例です。
 この状態で1~2分間操作をしないと自動的に元の表示(時刻表示)に戻ります。

②ボタンAを押して、合わせたい箇所を点滅させます。ボタンAを押すたびに点滅箇所が切り替わります。

「月」と「日」の表示の近くにそれぞれ「Month」「Date」マークが点灯します。

③ボタンBを押して合わせます。ボタンBを1回押すごとに点滅している所の数字が1つずつ進みます。押し続けると早く進みます。
 12時間制の場合、マーク無し(午前)または「PM」(午後)マークで午前、午後が表示されます。
 「曜日」は自動的に計算するので、合わせる必要はありません。

④合わせが終わったら、ボタンAを2~3秒押し続けて元の表示に戻してください。
 元の表示とは「時刻・カレンダー合わせ」表示に切り替える前の表示です。
 元の表示に戻すと、秒(表示されません)がスタートします。
 詳しくは「秒合わせ」をご参照ください。

秒合わせ・・・この時計は「秒」表示がありませんが「分」以下を合わせる場合には次の方法で操作してください。
 ①「分」を点滅させ、次の分の数字に合わせます。
 例1) 現在時刻が「10時08分30秒」の場合、次の分=09分に合わせる。
 例2) 10時の時報に合わせる場合、9時59分になってから「10時00分」に合わせる。
 ②合わせた分になったら、ボタンAを2~3秒押し続けて元の表示に戻してください。
 元の表示に戻ると合わせた分(ぶん)からスタートします。

こんな表示にご注意<全点灯表示>

時刻・カレンダー合わせて「全点灯表示」になるのは、故障ではありません。ボタンAとBが同時に押された状態です。その場合は、ボタンA、Bのどちらかを押し、元の表示に戻してください。次にあらためて、上記の「操作①」から合わせ直してください。

電池について

(1)電池寿命
 この時計は新しい正常な電池を組み込んだ場合、その後約2年間作動します。

(2)最初の電池
 お買い上げの時計にあらかじめ組み込まれている電池は、機能・性能をみるためのモニター用です。お買い上げ後上記の期間に満たないうちに電池寿命が切れることがありますのでご了承ください。

(3)電池交換
 ①電池交換は、必ずお買い上げ店または、アルバ取扱店で「アルバ専用電池」とご指名の上、ご用命ください。
 ②電池寿命切れの電池をそのまま長時間放置しますと、漏液などで故障の原因になりますので、お早めに交換してください。
 ③電池交換は、保証期間内でも有料となります。

④電池交換等で裏ぶたを開閉しますと当初の防水性能を維持できなくなる場合があります。電池交換の際には、お客様の時計の防水性能に合った防水検査をご依頼ください。特に10気圧以上のものは検査が必要です。

△警告
 1.お客様は、時計から電池を取り出さないでください。
 2.やむを得ずお客様が時計から電池を取り出した場合は、電池はただちに幼児の手が届かないところに保管してください。
 3.万一飲み込んだ場合は、身体に害があるため直ちに医師とご相談ください。

△注意
 1.破裂、発熱、発火などのおそれがありますので、電池を絶対にショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。
 2.この時計に使用している電池は、充電式ではないので、充電すると液漏れ、破損のおそれがあります。絶対に充電しないでください。
 3.「常温(5 ~ 35)からはずれた温度」下で長時間放置すると電池寿命が短くなる場合があります。

使用上の注意とお手入れの方法

△注意
日常のお手入れ
 ・ケース・バンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。汚れたままにしておくことでサビで衣類の袖口を汚したり、かぶれの原因になることがありますので常に清潔にご使用ください。
 ・時計をはずしたときには、柔らかい布などで汗や水分を拭き取ってください。汚れも取れ、ケース、バンド、およびバッキンの寿命が違ってきます。

金属バンド
 ・金属バンドは時々柔らかい歯ブラシなどを使い、石けん水で部分洗いなどのお手入れをお願いします。その際に、非防水の時計の場合には時計本体に水がかからない

皮革バンド
 ・革バンドは水分を吸い取るように軽く拭いてください。こすように拭くと色が落ちたり、ツヤがなくなったりする場合があります

軟質プラスチックバンド
 ・ウレタンバンドなど軟質プラスチックでできているバンドは、蛍光灯や太陽光の下に長時間放置されたり、汚れが染み込んだりすることによって、色あせ・変色、あるいは硬くなったり切れたりする場合があります。特に半透明のウレタンバンドは、変色などが目立ちやすく、条件によっては数ヶ月のご使用で起こり始める場合があります。湿気の多い場所に保管したり、汗や水で濡れたまま放置しておく、早く変色することがありますので、汚れたときは、石けん水で洗ってください。ただし、化学製品ですので溶剤によっては変質することがあります。

非防水時計は、水(水道の水はね、雨、雪など)や多量の汗にご注意ください。万一、水や汗でぬれた場合には吸湿性のよい布などで水分を拭きとってください。
 日常生活用強化防水時計は海水中等での使用のあと、化学薬品類を使用せず、たまたま真水で洗ってください。
 回転ベゼル付きの時計の場合、ベゼルの下に汚れなどがたまり、回転が重くなったりしますので清潔にご使用ください。

△注意
かぶれやアレルギーについて
 ・バンドは多少余裕を持たせ、通気性をよくしてご使用ください。
 ・かぶれやすい体質の人や体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれをきたすことがあります。
 ・かぶれの原因として考えられますのは、
 1.金属・皮革に対するアレルギー
 2.時計本体及びバンドに発生した錆、汚れ、付着した汗等です。
 ・万一肌などに異常を生じた場合は、ただちに使用を中止し医師にご相談ください。

保管について

× 直射日光
 × 水気・湿度
 × 磁気や静電気の影響
 × 強い振動のあるところに放置しない
 × 極端にホコリの多いところに放置しない
 × 薬品の蒸気が発散しているところや薬品にふれるところに放置しないでください。(薬品の例：ベンジン、シンナーなどの有機溶剤、及びそれらを含有するもの・ガソリン、マニキュア、化粧品などのスプレー液、クリーナー剤、トイレ用洗剤、接着剤など・水銀、ヨウ素系消毒液など)
 ・温泉や防虫剤の入ったひきだしなど特殊な環境に放置しないでください。

△注意
防水性能
 ・時計の文字板または裏ぶたにある防水性能表示をご確認の上、使用可能範囲にそって正しくご使用ください。
 ・水分のついたままリュウズを回したり引き出したりしないでください。時計内部に水分が入ることを避けてください。

非防水	ケースの裏にWATER RESISTANTの表示のない時計	×	×	×	×	×
日常生活用防水	ケースの裏にWATER RESISTANTの表示のある時計		×	×	×	×
日常生活用	5気圧防水			×	×	
	10・15・20気圧防水				×	

洗剤や雨など一時的にかかる水滴。水泳や水仕事など長時間水にふれる場合。空気ポンベを使用しないスキュービングや入浴。空気ポンベやリウムガスなどを使用する本格。水滴がついた状態でボタン操作。

入浴について

・10気圧以上の防水の場合、時計をつけたまま入浴してもかまいませんが下記のことにご注意下さい。
 ・時計に、石けんやシャンプーがついた状態で、リュウズ操作やボタン操作を行わないでください。(防水機能が維持できなくなることがあります)
 ・温水で時計が温まると、多少の進み、遅れを生ずることがあります。ただし、常温にもどれば精度はもとにもどります。

△警告
 ・日常生活用防水(3気圧)の時計は水の中に入れてしまうような環境での使用はできません。
 ・日常生活用強化防水(5気圧)の時計は、スキュービングを含めて全ての潜水に使用できません。
 ・日常生活用強化防水(10・20気圧)の時計は、飽和潜水/空気潜水には使用できません。

△注意
 揚げ時計やペンダント時計の場合、ひもやチェーンによって衣類や手・首などを傷つける事がありますのでご注意ください。

その他、携帯上ご注意いただきたいこと

・バンドの着脱の際に中留などで爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
 ・転倒時や他人との接触などにおいて、時計の装着が原因で思わぬケガを負う場合がありますのでご注意ください。
 ・特に乳幼児を抱いたりする場合は、時計に触れることでケガを負ったり、アレルギーによるかぶれをおこしたりする場合がありますので十分ご注意ください。

定期点検について

・ながくご愛用いただくために、2~3年に一度程度の点検調整をおすすめします。定期的な点検により目に見えない部分の原因となる損傷を未然に防ぎ、より安心してご使用いただけます。保油状態・漏液の有無・汗や水分の侵入などの点検をお買い上げ店で点検をご依頼ください。点検の結果によっては分解掃除を必要とする場合があります。

・部品(電池)交換の時は、「純正部品(電池)」とご指定ください。電池が切れたまま長時間放置しますと漏液などで故障の原因となりますので早めに交換をご依頼ください。
 ・定期点検や電池交換の際にはバッキンやバネ棒の交換もあわせてご依頼ください。

液晶パネルについて

この時計の液晶パネルは、5年を過ぎますとコントラストが低下したり数字が読みにくくなります。お買い上げ店に交換をお申し付けください。有料にて申し受けます。

修理について

①万一故障した場合には、お買い上げ店にお持ちください。保証期間内の場合には保証書を添えてください。保証内容は、保証書に記載したとおりですので、よくお読みいただき大切に保管してください。
 ②この時計の補修用性能部品の保有期間は通常7年を基準としています。
 正常なご使用であれば、この期間中は原則として修理可能です。(補修用性能部品とは、時計の機能を維持するために不可欠な修理用部品です。)
 ③修理可能な期間はお使用条件によりいちじるしく異なり、精度が元通りにならない場合がありますので、修理ご依頼の際にお買い上げ店とよくご相談ください。
 ④修理のとき、ケース・文字板・針・ガラス・バンドなどは一部代替部品を使用させていただいたり、またはケースごとの一式交換や代替品に替わることもありますので、ご了承ください。
 ⑤修理の内容によっては、修理代が標準小売価格を上まわる場合があります。その他、ご不明な点がありましたら、「セイコーウオッチ株式会社お客様相談室・お客様相談係」へお問い合わせください。



ALBA W580

このたびはアルパデジタル W580をお買いあげいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご愛用ください。なお、この取扱説明書はお手元に保存し必要に応じてご覧ください。

0108D

セイコーウオッチ株式会社

本社 東京都中央区京橋2丁目1番 号 〒104-8331

アルパ製品について、修理その他のご相談は、「お買い上げ店」でうけたまわっております。なお、ご不明の点は下記へお問い合わせください。

セイコーウオッチ株式会社

お客様相談室
〒104-0031 東京都中央区京橋2-7-16 (03)3535-2211
〒550-0013 大阪府西区新町1-4-24 大阪四ツ橋第一生命ビル (06)6538-6541
お客様相談係
〒060-0061 札幌市中央区南一条西7-20-4 札幌スカイビル セイコーサービスセンター内 (011)231-0615

FEATURES

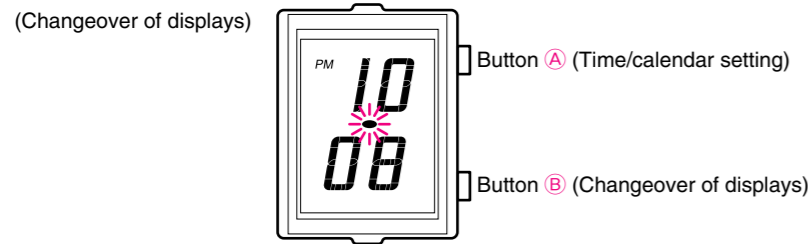
- Time/calendar function Hour, minutes and seconds are displayed. Month, date and day of the week can also be displayed by pressing the button. Changeover between 12- and 24-hour indications can be made.
- Calendar display function "Date and day" or "month and date" can be displayed.
- Fully automatic calendar function The calendar adjusts automatically for odd and even months including February of leap years from the year 2001 up to 2050.

SPECIFICATIONS

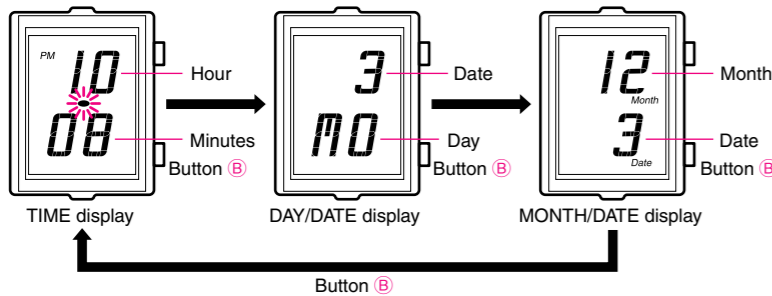
- Frequency of crystal oscillator 32,768 Hz (Hz = Hertz ... Cycles per second)
 - Loss/gain (monthly rate) Less than 30 seconds when the watch is worn on the wrist at a temperature between 5°C and 35°C
 - Operational temperature range -5°C ~ +50°C (0°C ~ +50°C for the display)
 - Display medium Nematic Liquid Crystal, FEM (Field Effect Mode)
 - Battery Miniature silver oxide battery SB-T55, 1 piece
 - Battery life Approx. 2 years
 - IC (Integrated Circuit) Oscillator, frequency divider and driving circuit (C-MOS-LSI), 1 piece
- * The above specifications are subject to change without prior notice, for product improvement.

Data to be displayed	Minutes	Month	Date	Day	PM
TIME display					
DAY/DATE display					
MONTH/DATE display					

DISPLAY AND BUTTON OPERATION



With each press of button B, the display changes over in the following order.



For the day of the week, the first two letters of each name are displayed. In the MONTH/DATE display, "Month" and "Date" marks are shown.

HOW TO SET THE TIME/CALENDAR

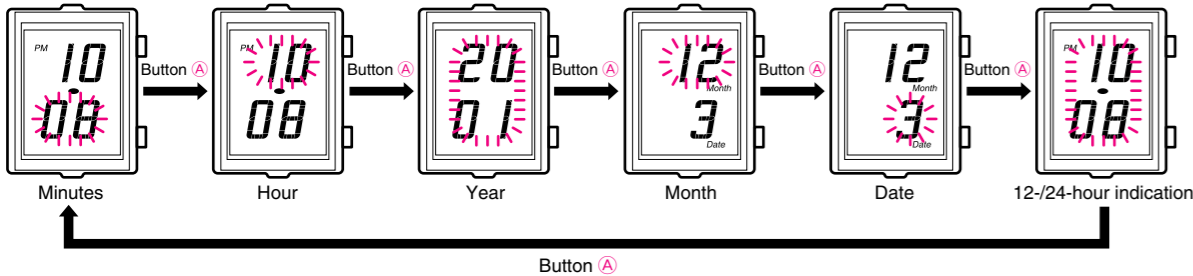
* The time/calendar setting function can be activated in any display by pressing the button.

① Press button A for 2 to 3 seconds to show the TIME/CALENDAR SETTING display.



The above illustration shows the example display when the time/calendar setting function has been activated in the TIME display.
* If the watch is left untouched in the TIME/CALENDAR SETTING display for 1 to 2 minutes, it will automatically return to the display previously shown (the TIME display in the example above).

② Press button A repeatedly to select the digits to be adjusted (flashing). With each press of button A, selection of the digits to be adjusted (flashing) is made in the following order.



** "Month" and "Date" marks are displayed beside the month and date digits, respectively.

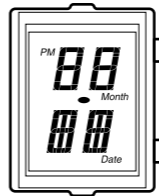
③ Press button B to set the flashing digits. One digit is advanced with each press of button B. The digits move quickly if the button is kept pressed. In the 12-hour indication, only "PM" mark is displayed, and there is no indication for the AM setting.
* Once the year, month and date have been set, the day of the week is set automatically.

④ After all the adjustments are completed, press button A for 2 to 3 seconds to return to the display previously shown.
* "The display previously shown" means the display shown as the time/calendar setting function was activated.
* When the watch returns to the display previously shown, the seconds start counting immediately although the seconds digits are not shown on the display.
For details, refer to "Seconds setting".

Seconds setting The seconds digits are not shown on the display. To set the seconds accurately, follow the procedure below.
① While the minute digits are flashing, set them to one minute ahead of the current minutes.
Ex. 1) If the current time is 10:08:30, set the minute digits to "09".
Ex. 2) To set the seconds in accordance with a time signal at 10 o'clock, set the hour and minute digits to "10:00" at 9:59.
② As the current time reaches the set minutes, press button A for 2 to 3 seconds to return to the display previously shown.
* By pressing button A, the seconds are reset to "00" and start counting immediately.

ALL THE SEGMENTS LIGHTING UP

While in the TIME/CALENDAR SETTING display, the display as shown below will appear if both buttons A and B are pressed at the same time. This is not a malfunction. Press button A or B to return to the display previously shown, and then set the time/calendar again following steps above starting from ①



REMARKS ON THE BATTERY

- Battery life**
When a new normal battery is installed, this watch operates for approximately 2 years.
- Monitor battery**
The battery in your watch may run down in less than 2 years after the date of purchase, as it is a monitor battery which is inserted at the factory to check the function and performance of the watch.
- Battery change**
 - When replacing the battery, please specify the ALBA BATTERY at the retailer from whom your watch was purchased.
 - If the old battery is left in the watch for a long time, a malfunction may be caused due to battery leakage, etc. Have it replaced with a new one as soon as possible.
 - Battery replacement is charged even if it runs down within the guarantee period.
 - Once the case back is opened for battery replacement or other purposes, the original water resistant quality designed for the watch may deteriorate when it is closed. When you have the battery replaced with a new one, also request the water resistance test pertaining to the water resistant quality of your watch. If your watch has 10-bar or higher water resistant quality, be sure to have such test performed on the watch every time the battery is replaced.



- WARNING**
- Do not remove the battery from the watch.
 - If it is necessary to take out the battery, keep it out of the reach of children.
 - If the child swallows it, consult a doctor immediately as it will adversely affect the health of the child.
- CAUTION**
- Never short-circuit, tamper with or heat the battery, or never expose it to fire as it may explode, generate and intense heat or catch fire.
 - The battery in your watch is not rechargeable. Never attempt to recharge it, as this may cause battery leakage or damage to the battery.
 - If the watch is left in a temperature below 5 or above 35 for a long time, it may cause the battery life to be shortened.

TO PRESERVE THE QUALITY OF YOUR WATCH

- CAUTION**
- CARE OF YOUR WATCH**
- The case and bracelet touch the skin directly just as underwear. If they are left dirty, the edge of a sleeve may be stained with rust or those who have a delicate skin may have a rash.
 - After removing the watch from your wrist, wipe perspiration or moisture with a soft cloth. This will prevent the watch from being soiled, adding to the life of the gasket.

- METAL BRACELET**
- Clean the watch bracelet with a soft toothbrush dipped in water or soapy water. If your watch is not water-resistant, be careful not to get the case wet when cleaning.
- LEATHER BAND**
- When removing moisture from a leather band, do not rub the band with the cloth as this may discolor it or reduce its gloss. Be sure to blot up the moisture using a soft dry cloth.

- SOFT PLASTIC BRACELET**
- If your watch has a soft plastic band such as urethane band, do not leave the watch under a fluorescent lamp or direct sunlight for a long time, or do not leave the band soiled. Otherwise, the band may be discolored, hardened or broken. Also, do not keep the watch in a place where it is exposed to high humidity, or do not leave the band wet with perspiration or water. Otherwise, the band may be discolored in a very short time.
 - When the band is soiled, rinse it in soapy water. Do not use solvents for cleaning as some solvents may deteriorate the band.
 - If your watch has a semitransparent urethane band which is easily discolored, special care should be taken to keep it clean. Depending on the condition of use, the semitransparent band may be discolored after several months of use. If your watch is not water-resistant, be careful not to get wet with water or sweat. When it gets wet with water or sweat, wipe it thoroughly dry with a hygroscopic cloth.
 - If your watch is 5, 10 or 20 bar water resistant, rinse it in a bowl of fresh water after used in seawater. Do not use chemicals to wash it. If your watch has a rotating bezel, clean the bezel regularly. Otherwise, dust will gather under it, making the rotation harder.

- CAUTION**
- RASH AND ALLERGY**
- Adjust the bracelet or band so that there will be a little clearance between the bracelet or band and your wrist to avoid accumulation of perspiration.
 - If you are constitutionally predisposed to rash, the band may cause you to develop a rash or an itch depending on your physical condition.
 - The possible causes of the rash are as follows:
 - Allergy to metals or leathers
 - Rust, dust or perspiration on the watch or band
 - If you develop any skin reactions, take off the watch and consult a doctor immediately.

PLACES TO KEEP YOUR WATCH



- If the watch is left in a temperature below -5°C or above +50°C for a long time, it may function improperly or stop operating.
* This watch is so adjusted that it will maintain stable time accuracy in normal temperatures (5°C-35°C). It will lose or gain slightly, but it will regain high time accuracy when it returns to normal temperature.
- Do not leave the watch in a place where it is subjected to strong magnetism or static electricity.
- Do not leave the watch where there is strong vibration. Do not leave the watch in a dusty place.
- Do not leave the watch in a hot spring, or do not keep it in a drawer having insecticides inside.
- Do not expose the watch to gases or chemicals. (Ex.: Organic solvents such as benzene and thinner, gasoline, nail polish, cosmetic spray, detergent, adhesives, mercury, and disinfectant solution.)

CAUTION

WATER RESISTANCE	Designed and manufactured to withstand the water usually experienced in a daily living such as showers and so on.	Designed and manufactured for swimming and kitchen work.	Skndking with outscuba and bathing.	Genuine diving using scuba or helium gas.	Crown operation when the watch is wet.
"WATER RESISTANT" is not inscribed on the back of your watch case.	×	×	×	×	×
"WATER RESISTANT" is inscribed on the back of your watch case.		×	×	×	×
"WATER RESISTANT 5·10·15·20 BAR.", "WATER RESISTANT" and marks inscribed on the back of your watch case.	5 BAR .		×	×	
	10·15·20 BAR .			×	

ABOUT BATHING

- Your watch can be worn while bathing if it is equipped with water resistance over 10 bar. In that case, please note the following carefully.
- Please do not operate your watch (Crown operation, Button operation etc.) when it is wet with soap or shampoo. It sometimes causes a reduction in the water proofing.
- When the watch gets warm due to warm water, the watch could gain or lose time to some degree. However, the watch will return to its usual accuracy at normal temperatures.

- WARNING**
- If your watch is 3 bar water resistant, do not use it in the water.
 - If your watch is 5 bar water resistant, do not use it in any type of diving including skin diving.
 - If your watch is 10 or 20 bar water resistant, do not use it in saturation diving or scuba diving.

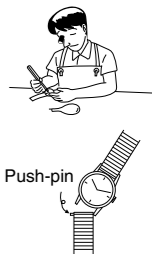
PRECAUTIONS ON WEARING YOUR WATCH

- Take utmost care in the following cases:
- When clasping and unclasping the band, you may damage your nail, depending on the type of clasp used with the band.
 - In case you tumble and fall or bump into others with the watch worn on your wrist, you may be injured by the reason of the fact that you wear the watch.
 - When you make contact with children, especially with infants, they may get injured or develop a rash caused by allergy.

- CAUTION**
- If your watch is of the fob or pendant type, the strap or chain attached to the watch may damage your clothes, or injure the hand, neck, or other parts of your body.

PERIODIC CHECK

- We suggest that you have your watch checked by ALBA DEALER every 2 or 3 years or when the battery is replaced for oil condition, battery electrolyte leakage or damage due to water or sweat. After checking the watch, adjustment and repair may be required.
- When the replacing the parts or battery, please specify "ALBA GENUINE PARTS".
- Be sure to have the gasket and push-pin replaced with new ones by the ALBA DEALER when checking the watch.



NOTE ON THE LIQUID CRYSTAL PANEL

The normal life expectancy for the liquid crystal panel of the watch is approximately 5 years. After that, it may decrease in contrast, becoming difficult to read. Please contact the retailer from whom the watch was purchased to have the liquid crystal panel replaced with a new one.

NOTES ON THE REPLACEMENT PARTS

- If the watch requires service, take it to the retailer from whom the watch was purchased. If the trouble occurs within the guarantee period, submit the certificate of guarantee together with the watch. Guarantee coverage is spelled out in the certificate of guarantee. Please read it carefully and keep the certificate for ready.
- ALBA makes it a policy to usually keep a stock of spare parts for its watches for 7 years. In principle, your watch can be reconditioned within this period if used normally. (Replacement parts are those which are essential to maintaining the functional integrity of the watch.)
- The number of years that a watch is considered repairable may vary greatly depending on the condition under which it was used, and normal accuracy may not be achieved in some cases. We recommend, therefore, that you consult the retailer from whom the watch was purchased, when having them repair your watch.
- The case, dial, hands, glass, bracelet, or parts thereof may be replaced with substitutes if the originals are not available.